



「明日からできる社会貢献を考える 食支援を知ってつながる学習会」のご案内

1. 開催趣旨

全国には現在子ども食堂が7,000カ所を超え、北九州市においても52カ所と年々増加しています。コミュニティシンクタンク北九州では、北九州市との連携のもと、全国食支援活動協力会が推進する「ミールズ・オンホイールズ ロジシステム」に参画し、市内の居場所へ全国メーカーからの寄贈食品を分配する仕組みを構築しています。

今後、北九州市モデルを近隣市域、県域へ広域的に水平展開し広域的・合理的な食品寄贈が子ども食堂はじめ食を通じた子どもから高齢者までつながれる居場所づくりに寄与することが期待されます。

食料等の支援の輪が広がる一方で、提供された寄付物品の「荷物を受け取り保管する」「荷物を運ぶ」ことについて手が足りないといった大きな課題もあります。その課題を解決し、地域での食でつながる活動を持続可能なものとするため、全国や北九州市内で食支援活動を行う実践者から、さまざまな事例をもとに、企業で取り組むメリット・実践方法のヒントを得ていただきます。

貴社の強みを活かしたSDGsをお考えの物流・保管事業者様をはじめ食支援をめぐる社会貢献活動にご関心のある方のご参加をお待ちしております。

2. 説明会開催日程及び場所

開催日：令和5年6月28日（水）13：30～15：30

開催場所：ミクニワールドスタジアム1F 記者会見室

3. 当日のスケジュール

①現状を知る

「北九州における企業・団体等からの食料寄付の活用の現状」

聞き手：一般社団法人コミュニティシンクタンク北九州理事 西村 健司 氏

話し手：認定NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン理事長 原田 昌樹 氏

(13：35～13：55)

②これからの水平展開に向けて

「企業・行政×地域ネットワーク×居場所を通じた全国域の食支援について」

(13：55～14：15)

一般社団法人全国食支援活動協力会専務理事 平野 覚治 氏

<オンライン>企業による社会貢献としての物流支援 (14:20～14:40)

株式会社首都圏物流 代表取締役 駒形 友章 氏

<オンライン>圏域を跨いだ食料支援の仕組みづくり (14:40~15:00)

鳥取市役所総務部人権政策局次長 中央人権福祉センター所長

川口 寿弘 氏

③情報交換会 (15:00~15:30)

4. お申込み・お問い合わせ先

〒802-0087

北九州市小倉北区中島一丁目 17 番 13 号

一般社団法人コミュニティシンクタンク北九州内

問い合わせ先：090-9481-8176 (西村)

WEB 申込：<https://forms.gle/EA82ZGazimNsXJch6>

QR 申込：QR を読み込みお申込みください。

主催：一般社団法人コミュニティシンクタンク北九州

一般社団法人全国食支援活動協力会

子ども食堂ネットワーク北九州 (事務局：北九州市子ども家庭局子育て支援課)

共催：NPO 法人いるか、一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき、LALASOCIAL

